

多摩市に暮らした児童文学家～渡辺茂男～

# 『もりのへなそうる』作者

わ た な べ し げ お

# 渡辺茂男



写真/渡辺鉄太氏提供

児童文学家の渡辺茂男さんは1928年に静岡県静岡市で生まれ、1965年から多摩市桜ヶ丘（当時は南多摩郡多摩町）に住んでいました。

代表作のひとつである『もりのへなそうる』は、茂男さんが息子さんたちと多摩丘陵で遊んでいる時に生まれた物語です。その他の著作に『しょうぼうじどうしゃじふた』、「くまたくんのえほん」シリーズ、翻訳作品に『エルマーのぼうけん』、「くひとまねこざるの絵本」おさるのジョージ」シリーズなどがあり、300冊以上の子どもの本を出版しました。

現在、図書館本館にある【へなそうるのへや】は中央図書館に移動し、生まれ変わります。お楽しみに！